

本書は、図研アルファテック製品の 2025 バージョン以降をネットワークライセンスでご使用ユーザ向けの Repraise 版ネットワークライセンスログ解析ツールのユーザガイドです。



図研アルファテック製品 NW ライセンスログ解析ツール(Reprise版)ユーザガイド(以下、本書)について説明しています。 本書の画面ダンプは一例です。実際の画面と異なる場合があります。

ご注意

本書の内容を全部または一部を無断で記載することは禁止されています。

本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。

運用した結果についての影響につきましては責任を負いかねますのでご了承ください。

BricsCAD は Bricsys 社(https://www.bricsys.com/ja_JP/)の登録商標です。

1.目次

1. はじめに1
1-1. NW ライセンスログ解析ツールの目的1
1-2. NW ライセンスログ解析ツールの提供形態1
1-2-1. フォルダ内ファイル一覧1
1-2-2. 実行ツール
2. ライセンスログ解析方法
2-1. ツールの準備3
2-2. 解析対象ログファイルの準備3
2-3. NW ライセンスログ解析ツールの実行4
2 -4. 解析の流れ
2-5. 解析の種類
2-5-1. 使用数の推移タブ7
2-5-2. ユーザ別使用状況タブ7
2-6. NW ライセンスログ解析ツールダイアログ8
2-6-1. 対象製品 (使用数の推移/ユーザ別使用状況 共通)8
2-6-2. 対象期間 (使用数の推移/ユーザ別使用状況 共通)8
2-6-3. 集計範囲 (使用数の推移/ユーザ別使用状況 共通)8
2-6-4. 形式(使用数の推移/ユーザ別使用状況 共通)9
2-6-5. 集計単位 (使用数の推移)9
2-6-6. 種類 (ユーザ別使用状況)10
2-6-7. ユーザの絞込み11
3. 解析結果 例14
3-1. 使用数の推移 出 力14
3-1-1. 表示 グラフ
3-1-2. グラフ 書式-フォント表示調整15
3-1-3. グラフ 書式-軸の設定16
3-1-4. グラフを画像として保存(PDF)17
3-1-5. グラフの CSV 出力例

1.はじめに

NW ライセンスログ解析ツールユーザガイドの目的と流れについて説明します。

1-1.NWライセンスログ解析ツールの目的

NW ライセンスログ解析ツールはアルファテック製品の 2025 バージョンのネットワークライセンス(Reprise 版)をご使用の 環境で、Repriseのデバッグログを利用してライセンスの使用状況を目視的に確認することを目的としたのツールです。 Reprise ライセンスサーバー管理にて設定、出力されたデバッグログの出力内容をライセンス製品ごとにユーザー@PC 名 で解析した結果をグラフ(専用ウィンドウイメージ) で表示、または CSV に出力します。

1-2.NWライセンスログ解析ツールの提供形態

NW ライセンスログ解析ツールは、図研アルファテックのホームページからダウンロードが可能です。

ダウンロードファイル: AlfatechLicenseLogAnalyzeRLMEx

1-2-1.フォルダ内ファイル一覧

ダウンロードファイル内のツールフォルダを表示した例です。



本ツールをご使用になる場合、必ずフォルダ内の上記すべてのファイルをセットでご使用ください。

「AlfatechLicenseLogAnalyzeEx.exe」の単体実行は実行できません。

同じ場所にフォルダ内のファイル(AlfatechLicenseLogAnalyzeEx.exe.config、lmutil.exe)と ja フォルダが必要で す。

任意の場所に保存されます場合は必ずフォルダしてください。

1-2-2.実行ツール

ダウンロードフォルダ内には、簡易的にログ解析を行うツールと本書で説明する解析プログラムのツールの2種類があります。

【簡易ログ解析】

ツール名 : AlfatechLicenseLogAnalyzeRLM.exe



指定したログファイル内の期間範囲から期間を指定して、csv に「ユーザー毎の使用時間」「使用ライセンス数」等に 出力します。出力されたファイルはエクセルなどでご利用いただけます。

-		
Neprise 日グ解析	Ŧ ×	
Reprise ログ	ファイル	
C:¥Users¥ad	dmin¥Documents¥log20241101-1115.log	
出力フォルダ	[
C:¥Users¥ad	dmin¥Desktop	
集計期間 2024/11/0	01 C ~ 2024/11/15 C	
	実行 閉じる	
	□ ユ-ザ-毎使用時間.csv - Xモ帳 - □ ×	
J-J-GEIIE Baw	Tyrt (Mp) Earth Other Mathematics Tended No. Tended No. Standbart St. General Standbart Standbart Standbart Standbart St. General Standbart Standbar	
<i>—</i>	「useg / プサイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)	- 🗆 X
62548680+10/	User [Eff], "acadigmental (F5)]," acadgeneabl (F5)," acadgenei (F5)," a	大)","acadio(平均)", 、
a) Dirikew	2024/1/102 - 3 - 65 - 2 - 3 - 3 - 5 1 - 4 - 2	
	2024/11/10**10**10**10**10**0**0**0**10**20**20*	
	٢	>
	5 行、15 列 100% Windows (CRL	OIF-16 LE

【NW ライセンスログ解析ツール】

ツール名: AlfatechLicenseLogAnalyzeRLMEx.exe



本マニュアルでは「AlfatechLicenseLogAnalyzeRLMEx.exe(NW ライセンスログ解析ツール)」の使用方法について 説明しています。

2.ライセンスログ解析方法

Reprise のデバッグログを利用して、NW ライセンスログ解析ツールでライセンス使用状況を解析する手順について説明します。

2-1.ツールの準備

ダウンロードしたファイルを解凍し、「AlfatechLicenseLogAnalyzeRLMEx.exe」を実行できる状態にします。

2-2.解析対象ログファイルの準備

ライセンス解析を行うログ内容は、Reprise ライセンスサーバ管理の「Reprise ライセンス管理」で確認することが可能です。 (Reprise ライセンスサーバ管理)

	iost:5059/hor	ne.asp						ය) C] {_≦	<u>نه</u>	0	0
Reprise				Сор	Reprise	License S	erver Admi Software, Inc. A	i nistrati II Rights Re	D N served.			
Logins disabled				Sta	atus for "r	im" on Serv	rer2022 (por	t 5058)				
RLM Administration Commands					RLM so RLM co deb	ftware version omm version ug log file	v11.1 (build v1.2 rlm.log	1:2)				
Choose a command from the list below					lice	ense files	RLM_NW_licer	iselic				
Status												
Shutdown				ſ	Im Statistics	Since Start	Since Midnight	Recent				
Reread/Restart Servers					Start time	10/11 08:44:27	11/05 00:00:49	11/05 13:44	1:26			
				L	Messages	76 (0/sec)	0 (0/sec)	0 (0/sec)			
Switch Reportlog				L	Connections	76 (0/sec)	0 (0/sec)	0 (0/sec)			
New Reportlog							Ontions					
Switch Debuglog						SHOW rlm	Debug Log					
Edit License Files	2					onon mi	bobag Log					
Manage Windows	ISV Servers						100 000			(3)		
Service	Name	port	Running	Restarts	s Server Status	License Usage	Debug Log	REREAD	OPTIONS	TRANSFER	SHUTDO	оwn
Activate License	alfatech	49669	Yes	0	alfatech	alfatech	alfatech	alfatech	alfatech	alfatech	alfate	ch
Diagnostics												
RLM Manual												
System Info												
About												

左側の[Status]をクリックし、ライセンス画面から「Debug log」 項目の[alfatech]をクリックします。

Debug Log の画面が表示されます。

CEPTISE	Reprise License Server Administration Copyright (c) 2006-2014, Reprise Software, Inc. All Rights Reserved.
Logins disabled	Recent Debug Log Entries
RLM Administration Commands	ISV alfatech Dobuu Lop.last 20 limas 10/31 14:58 (alfatech) 0UT: acadio v26 by adminédesk-scud5ag (bc_lite) 10/31 14:58 (alfatech) DK: acadio v26 by adminédesk-scud5ag 10/31 14:58 (alfatech) OK: acadio v26 wadminédesk-scud5ag (bc_lite)
Choose a command from the list below	10/31 14:58 (a) fate(h) 1K; acadi v26 by admindes/scu5as 10/31 14:58 (a) fate(h) 001° acadi v26 by admindes/scu5as 10/31 14:58 (a) fate(h) 001° acadi v26 by admindes/scu5as 10/31 14:58 (a) fate(h) 001° acadarts v26 by admindes/scu5as (bc.lite) 10/31 14:58 (a) fate(h) 001° acadarts v26 by admindes/scu5as (bc.lite)
Status	10/31 14:58 (alfatech) IN: acaddenki v26 by admin0desk-scudSag 11/01 00:00 (alfatech) ==== Reread request by automaticRmidnight ====
Shutdown	11/01 09:02 (alfatech) IN: acodkikai v26 by user10winlinou 11/01 09:02 (alfatech) IN: bje v26 by user10winlinou
Reread/Restart Servers	11/01 09:02 (alfatech) IN: acaddencabi v1.0 by user10vin11mou 11/01 09:06 (alfatech) OUT: acaddencabi v1.0 by user10vin11mou
Switch Reporting	11/02 00:00 (alfatech) ==== Reread request by automaticRnidnight ==== 11/02 00:00 (alfatech) ==== Reread request by automaticRnidnight ====
New Reporting	11/04 00:00 (alfatech) Reread request by automatic@midnight
Switch Debuglog	11/05 14:18 (alfatech) Switching debug log to C:VProgram
Edit License Files	Files¥Alfatech¥AlfatechRLM¥log.log
Manage Windows Service	Refresh
Activate License	BACK
Diagnostics	
RLM Manual	
System Info	
About	

デバッグログは[Swich Debuglog]から、ISV:alfatech を指定し、File にデバッグログを出力するパスとファイル名を指定 することが可能です。

	st:5059/home.asp	ය) ()	£^≡	œ	~	<u>o</u>	0
Reprise	Reprise Lice	nse Server Administrati , Reprise Software, Inc. All Rights Re	ON eserved.				
Logins disabled	Switch Deb	ug Log For License Server					
RLM Administration Commands	Both rim and all the ISV servers begin logging di debug log of one server to a new file. You should n this will result in unpredictable behavior.	ebug information to standard outpu not attempt to send the output of mu	ıt. This o Iltiple se	commai rvers to	nd will s o the sar	witch t ne file,	he as
Choose a command from the list below				_			
Status	ISV: alfatech ✓ File: C:\Program Files\Alf	atech\AlfatechRLM\log.log					
Shutdown							
Reread/Restart Servers	SV	WITCH DEBUG LOG					
Switch Reportlog							
New Reportlog							
Switch Debuglog							
Manage Windows Service							
Activate License							
Diagnostics							
RLM Manual							
System Info							
About 👻							

指定後、[SWITCH DEBUG LOG]ボタンをクリックします。

2-3.NW ライセンスログ解析ツールの実行

1.「AlfatechLicenseLogAnalyzeEx.exe」を写	実 💀 NW ライセンスログ解析ツール –	
行します。 NW ライセンスログ解析ツールダイアログが 示します。 ここでは、解析するログファイルを選択します	禄析するログファイルを選択: *。	<u>追加(A)</u> 変更(M) 上に移動(U)
2.[追加]をクリックします。	解释析	下(z移動(D) 削除(E)
3.開くダイアログが表示されます。 解析するログファイルを選択し、[開く]を クリックします。 (複数選択可)	Image: Second state in the second	× Mの検索 王 ▼ 1 2 更新 ↑ 2024 2024 2024 2024 2024 2024 2024 202



【ダイアログ説明】

名称/ボタン名 : 説明 解析するログファイルを選択: 解析を行うログファイルの一覧を表示します。 (チェックボックス) チェック有り: 解析対象のログファイル チェック用し: 解析非対称のログファイル (行選択) 1 行選択: 変更/上に移動/下に移動/削除 の対象となります。 複数行選択: 上に移動/下に移動/削除 の対象となります。 2001 違加: 解析するログファイルを追加します。 変更: 解析するログ一覧で選択した行のログファイルを変更します。 上に移動: 解析するログ一覧で選択した行を上に移動します。 下に移動: 解析するログ一覧で選択した行を下に移動します。 削除: 選択したログファイルを解析するログファイルの一覧から削除します。

2-4.解析の流れ

ライセンスサーバーで出力したライセンスログを指定して解析する流れについて説明します。

1.解析を行うログファイルの左横のチェックボックスにチェックを入力します。

2.[解析]ボタンをクリックします。



3.NW ライセンスログ解析ツールダイアログが解析内容の タブ表示に変わります。

本例では「使用数の推移」タブでの解析結果を表示します。

4.解析内容を選択・入力し[表示]ボタンをクリックします。

🔜 NW ライセンスログ解析ツール	_		\times
使用数の推移 ユーザー別使用状況 対象製品:	-集計単位-		
ACAD-DENKI 🗸	〇月		
対象期間	〇週		
開始: 2024/11/01 09:15	●日		
終了: 2024/11/15 19:56	○ 時間		
集計範囲			
開始: 2024/11/01 00:00 🏢▼			
終了: 2024/11/15 21:00 🏢 🗸			
形式: グラフ 🗸 🗸			
	表示	終了	·
- O X	٦		

「使用数の推移」がウィンドウで表示されます。



2-5.解析の種類

Reprise ライセンスログ解析ツールの解析種類について説明します。

2-5-1.使用数の推移タブ

「対象製品」から製品を選択し、「対象期間」「集計単位」 「集計範囲」等を設定し、ログファイル内の内容を「形式」で指 定したグラフ(イメージ)または CSV として出力します。

骎 NW ライセンスログ解析ツール	_		\times
使用数の推移 ユーザー別使用状況			
対象製品:	_集計単位-		
ACAD-DENKI \sim	〇月		
	〇週		
開始: 2024/11/01 09:15	OВ		
終了: 2024/11/15 19:56	● 時間		
集計範囲			
開始: 2024/11/01 00:00 🏢 🔻			
終了: 2024/11/01 21:00 🏾 🖛			
形式: グラフ 🗸 🗸			
	表示	終了	•

2-5-2.ユーザ別使用状況タブ

「対象製品」で選択した製品の使用数をユーザ別に抽出した い場合に使用します。

「対象期間」「集計単位」「集計範囲」等を設定し、総数をグ ラフに表示または CSV として出力します。

🖳 NW 51	センスログ解析ツール		-		×
使用数の 対象製品 ACAD-E 対象期 開始: 終了: 集計範 開始: 終了: 形式:	推移 ユーザー別使用 : DENKI 2024/11/01 09:15 2024/11/15 19:56 囲 2024/11/01 00:00 2024/11/15 00:00 グラフ	用状況 ~ □ □ ▼ □ ▼	□ ユーザー(〕 設定…	Df&Di之a	ţ.
種類:	使用状況の推移	\sim			
			表示	終日	7 :

2-6.NW ライセンスログ解析ツールダイアログ

NW ライセンスログ解析ツールダイアログの各設定について説明します。

2-6-1.対象製品(使用数の推移/ユーザ別使用状況 共通) 選択ログファイル内で使用されているすべての製品が表示されます。 対象期間内に使用されていない製品は表示されません。 解析を行う対象製品として一覧から 1 つを選択します。 複数選択は出来ません。

対象製品:	
ACAD-DENKI	42
ACAD-DENKI	~
電キャビ ACAD-Parts	
ACAD-IO	
3D盤図	

2-6-2.対象期間(使用数の推移/ユーザ別使用状況 共通) 選択ログファイルの「解析」結果から、一番古いサービス開始日時を「開始」項目に表示します。 選択ログファイルの「解析」結果から、一番新しいサービス開始日時を「終了」項目に表示します。 (TIMESTAMP の値ではありません。)

対象期	
開始:	2024/11/01 09:15
終了:	2024/11/15 19:56

2-6-3.集計範囲(使用数の推移/ユーザ別使用状況 共通) 解析結果を表示する集計対象期間の範囲を指定します。

集計範	#	
開始:	2024/11/01 00:00	
終了:	2024/11/15 00:00	

範囲は「対象期間」の開始/終了の範囲で指定します。

集計範囲の右横のアイコンをクリックすると、カレンダーを表示します。

集計範囲	‡								
開始:	2024/	2024/11/01 00:00 🔲 🔨							
終了:	•		202	4年1	し 1月		×		
₩ ,,	B	月	火	水	木	金	±		
NETA -	27	28	29	30	31	(1)	2		
種類:	3	4	5	6	7	8	9		
	10	11	12	13	14	15	16		
	17	18	19	20	21	22	23		
	24	25	26	27	28	29	30		
	1	2	3	4	5	6	7		
	- 今日: 2024/11/18								

直接日付を入力、またはカレンダーを表示して日付を選択します。

(2 回目以降の NW ライセンスログ解析ツール実行時の表示について)

・集計範囲は前回値を表示

・「解析するログファイル」の再指定で、前回値が対象期間の範囲外の時、対象期間の重複した範囲だけを表示

・集計範囲の開始より新しい日を終了に指定不可

集計範囲の開始より新しい日を終了に指定した場合のメッセージ

💀 NW ライセンスログ解析ツール	- 🗆	×	
使用数の推移 ユーザー別使用状況 対象製品: ACAD-DENKI ~ 対象期間 開始: 2024/11/01 09:15 終了: 2024/11/15 10:56	□ ユーザーの絞り: □ 設定…	込み	
▲ 「集計範囲	NW 51	イセンスログ解析ツー」	l ×
開始: 2024/11/01 00:00 ■▼ 終了: 2024/11/01 00:00 ■▼ 彩了: 2024/11/01 00:00 ■▼		終了時刻を開始	時刻より後にしてください。
7551: 557 ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~	7		ОК
	表示	終了	

この場合は集計範囲を再設定してください。

2-6-4.形式(使用数の推移/ユーザ別使用状況 共通)

解析結果を出力する形式をグラフ(イメージ)または CSV 出力 から選択します。

形式:	グラフ	~
	グラフ	1
	CSV 出力	

グラフ: [表示]をクリックすると、イメージウィンドウが表示します。

CSV 出力:[表示]をクリックすると、CSV ファイルを保存するダイアログが表示します。

2-6-5.集計単位(使用数の推移)

使用数の集計単位を選択します。

-集計単位-	
〇月	
〇 週	
ОВ	
● 時間	

集計範囲が広範囲になる場合、月単位などで表示されることをお勧めします。

2-6-6.種類(ユーザ別使用状況)

グラフ表示イメージの種類を指定します。

種類は使用状況の推移 または 総使用時間から選択します。



【使用状況の推移】



【総使用時間】



2-6-7.ユーザの絞込み

ログファイルの解析結果をもとにライセンスを使用したユーザー毎の情報を表示する機能です。

🖳 NW ライセ	ンスログ解析ツール		-		×
使用数の推 対象製品: ACAD-DE 対象期間 開始: 経然了: 集計範囲 開始: 総了: 形式: 種類:	移 ユーザーB小使用 NKI 2024/11/01 09:15 2024/11/15 19:56 2024/11/01 00:00 2024/11/15 21:00 グラフ 使用状況の推移	B状況 ~	□ ユーザー 設定		*
			表示	終	7

【ユーザーの絞り込み】

チェック無し:使用状況を表示するユーザの絞込みを行いません。総てのユーザの情報を出します。

チェック有り:[設定]でチェックが入力されているユーザのみ使用状況の情報を出します。

【設定】

ユーザーの絞り込みダイアログが表示します。「絞り込みの種類」「対象ユーザー」などを設定して出力内容の絞り込み を設定します。

■ NW ライセンスログ解析ツール ー □ ×	!!!! ユーザーの絞り込み ー ロ ×
使用数の推移 ユーザー別使用状況 対象製品: ACAD-DENKI 対象期間 開始: 2024/11/01 09:15 終了: 2024/11/15 19:56 集計範囲 開始: 2024/11/01 00:00 ↓ 終了: 2024/11/15 21:00 ↓ 形式: グラフ ↓ 種類: 使用状況の推移 ↓	絞り込みの種類: 両方
表示於了	 OK キャンセル

・絞り込みの種類

対象ユーザの絞込みを行います。

両方 :PC 名@ユーザ名 で絞り込みます。 ユーザ名 :ユーザ名 で絞り込みます。

PC 名 : PC 名で絞り込みます。

絞り込みの種類:	両方 🗸 🗸
🗌 追加プロパティを	両方 ユーザー名
設定ファイル:	PC名

絞り込み種類「ユーザ名」の表示例

「PC 名」の表示例

!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!	 ・ ユーザーの絞り込み ・ ー ・ レ × × ・ ・
絞り込みの種類: ユーザー名 ✓ 追加プロパティを表示 設定ファイル: ✓ – 再読込	絞り込みの種類: PC名 」追加プロパティを表示 設定ファイル:
対象ユーザー: ユーザー名 admin user1 user2 user3 user4 user5 user6 user7	対象ユーザー: PC:名 G1-desktop01 G1-desktop02 G1-desktop03 G1-desktop04 G1-desktop05 G2-desktop01 G2-desktop01 K1-desktop01
OK キャンセル	OK キャンセル

・対象ユーザー

出力する対象ユーザーの左側ボックスにチェックを入力し選択します。

チェックボックスにチェックを入力しをクリック絞り込むユーザーの選択を行います。

SHIFT または CTRL キーを押し複数選択後、チェックボックスをクリックすると複数選択が可能です。

【ユーザー名絞込例】

🖷 ユーザーの絞り込み – 🗆 🗙 チェック無し(対象ユーザーすべてが表示) 絞り込みの種類: ユーザー名 ~ □ 追加プロパティを表示 NW ライセンスログ解析ツール 💀 ユーザー別使用状況 × ~ ... 再読込 設定ファイル: 使用数の推移 ユーザー別使用状況 ファイル(F) 書式(O) 対象劇品 対象ユーザー: ACAD-DENKI ACAD-DENKI 2024/11/01 00:00 - 2024/11/15 21:00 🗌 ユーザーの絞り込み ユーザー名 2-5-26 admin user1 user2 user3 user4 user5 user6 user7 対象期間 設定... 開始: 2024/11/01 09:15 user7@G2-desktop02 I 終了: 2024/11/15 19:56 1.11 user4@G1-desktop04пттп 集計範囲 user6@G2-desktop01-. 開始: 2024/11/01 00:00 圓▼ 11 11 11 1 1 1 11 11 1 user5@G1-desktop05-Ш 終了: 2024/11/15 21:00 圓▼ user3@G1-desktop03-11 形式: グラフ ~ user2@G1-desktop02-11 種類:使用状況の推移 ~ user1@G1-desktop01-11 admin@K1-desktop01-11 表示 終了 OK キャンセル 11/02-11/04-11/06-11/06-11/08-11/09-11/109-11/109-11/12-11/12-11/13-11/01-11/14-11/15 <

チェック有り(絞り込んだユーザーのライセンス使用推移のみ表示)



・追加プロパティの表示

🗹 追加プロパティを	表示			
設定ファイル:	```	-		再読込

チェックを入力すると設定ファイルの選択が可能になります。 設定ファイルを指定することで「対象ユーザ」項目にプロパティを表示することができます。 プロパティ情報は絞り込みユーザの情報を目安として表示することだけが目的となります。 この情報が解析のグラフに影響を与えることはありません。また、反映させることもできません。 設定ファイル(.csv)はユーザ様にて事前に準備して頂く必要があります。 設定ファイル(.csv)ファイルにユーザ情報を登録します。

(登録例)

1 行目:項目名を入力します。

1 列目:アカウント名または PC 名を登録します。先頭に"@" のあるものを PC 名と判断します。

2 列目以降:項目数に制限はありません。必要な情報の項目を列ごとに作成してください。

膨大な列数を指定された場合読込みに時間がかかります。

設定ファイル(CSV)読込み結果例

	А	В	С	D	E	F	盟 ユーザーの絞り込み ー ロ >	<
1	USER/PC	ITEM1(名)	ITEM2(部署)	ITEM3(グループ)	ITEM4(その	の他)	- 緑り込みの種類: 両方 ~	
2	user1	東	設計G1	電気	専用		☑ 追加プロパティを表示	
3	user2	西	設計G1	電気	専用		設定ファイル: C:¥Users¥admin¥Desktop¥追加プロパティ情報Csv 「 」 「 再読込	
4	user3	南	設計G1	電気	専用			
5	user4	北	設計G1	電気	共有		□ admin@K1-desktop01 設計管理 管理 固定	
6	user5	DENKI	設計G1	電気	共有		┃ user1@G1-desktop01 東 設計G1 電気 専用 □ user2@G1-desktop02 西 設計G1 電気 専用	
7	user6		設計G2	機械	専用		□ user 3@G1-desktop 03 南 設計G1 電気 専用 □ user 4@G1-desktop 04 北 設計G1 電気 共有	
8	user7	KIKAI	設計G2	機械	共有		User5@G1-desktop05 DENKI 設計G1 電気 共有	
9	@K1-deskto	op01	設計管理	管理	固定		user7@G2-desktop02 KIKAI 設計G2 機械 共有	
10							1	
							1	
							OK キャンセル	

設定ファイルに無いユーザのプロパティは空となります。

PC 名の登録が無い場合、ユーザ名の情報が表示されます。

ユーザ名の情報が@PC 名の情報より優先して表示されます。

ユーザ名の登録が無い場合、PC 名の情報が表示されます。

3.解析結果 例

解析結果について例を示し説明します。

3-1.使用数の推移 出力

使用数の推移を設定し、出力した結果の例を表示します。

3-1-1.表示 グラフ

1.集計単位を指定します。

2.[表示]をクリックします。

🔜 NW ライセンスログ解析ツール	_		×
使用数の推移ューザー別使用状況			
対象製品:	-集計単位-		
ACAD-DENKI 🗸	〇月		
対象期間	〇週		
開始: 2024/11/01 09:15	◉⊟		
終了: 2024/11/15 19:56	○ 時間		
集計範囲			
開始: 2024/11/01 00:00 💷 🔻			
終了: 2024/11/15 21:00 🌉 🔻			
形式: グラフ 🗸 🗸			
	表示	終了	

グラフが表示します。

集計単位に"日"を指定した例



集計単位に"時間を指定した例"



【グラフのメニュー】

・ファイル



画像として保存:表示内容をイメージまたは、PDFとして保存します。

(保存形式:png,bmp,pdf)

CSV として保存:抽出内容を CSV に保存します。

各設定の「形式」で CSV を選択し出力した結果と同じ結果となります。

終了 ウィンドウを終了します。

·書式

書:	式(O)
	フォント(F)
	軸の設定(A)

フォント:ウィンドウに表示されている文字のフォント表示を変更します。

専用のダイアログにて設定を行います。

軸の設定:ウィンドウに表示する「表示範囲」と「横軸ラベル間隔」の範囲を変更します。

既定値を使用するにチェックが入っている場合、「使用数の推移」の集計単位の設定となります。

3-1-2.グラフ 書式-フォント表示調整

グラフイメージのフォントの書式を変更することが可能です。

[書式]-[フォント]を選択します。
 フォントダイアログが表示します。
 グラフ表示の各軸、タイトルラベルのフォントの
 指定を行うことが可能です。

2.[OK]をクリックして終了します。

ng 245	- D X							
	場所	フォント名	サイズ	変更				
•	タイトル	Microsoft Sans Serif	8					
	横軸タイトル	Microsoft Sans Serif	8					
	横軸ラベル	Microsoft Sans Serif	8					
	縦軸タイトル	Microsoft Sans Serif	8					
	縦軸ラベル	Microsoft Sans Serif	8					
	凡例	Microsoft Sans Serif	8					
☑ 横軸	時ベルを自動	周整する						
最小	、フォントサイズ	: 6 ~						
最大	マフォントサイズ	: 10 ~						
🗹 縦軸	シベルを自動	周整する						
最小フォントサイズ: 6 🗸								
最大	マフォントサイズ	: 10 🗸						
既知	自信に戻す]		OK		キャン	セル	

3-1-3.グラフ 書式-軸の設定

1.[書式]-[軸の設定]を選択します。

2.「既定値を使用する」のチェックをはずします。

軸の設定	_		×	軸の設定		—		\times
表示範囲	横軸ラベルの	間隔		表示範囲		横軸ラベルの	間隔	
●月 1	↓ ○月		~	● 月	1 ~	〇月		\sim
○ 週	0週		~	0週	~	〇週		\sim
08		1	~	08	~	◉⊟	1	~
○ 時間	▽ ○時間		\sim	○時間	~	○時間		~
☑ 既定値を使用する	ОК	キャンセ	216	日既定値を使	用する	OK	キャンセ	214

3.「表示範囲」で"週"を選択し右側のコンボボックスから"1"を選択します。

軸の設定	- 🗆 X
表示範囲	横軸ラベルの間隔
○月 1 ✓	○月 ✓
◉週	〇週 🗸
	●日 1 ~
○時間 4	○時間
□ 既定値を使用する	OK キャンセル

4.「横軸ラベルの間隔」で"時間"を選択し、"6"を選択します。

軸の設定	– 🗆 X
表示範囲	横軸ラベルの間隔
○月 1 ✓	○月 ✓
●週 1 ~	〇週 🗸
ОВ	ОВ 1 🗸
○時間 ▽	● 時間 📔 🗸 🗸
□ 既定値を使用する	OK 2 3 4
	5 6 7 ~

5.[OK]をクリックします。

グラフへの反映結果です。



ウィンドウの上部に"表示ページ/総ページ数"が表示されます。 この場合は 3 ページ有り、2 枚目を表示している状態です。 ウィンドウ下側のスライドバーでページを切り替えることが可能です。

3-1-4.グラフを画像として保存(PDF)

1.[ファイル]-[画像として保存]を選択します。



2.画像として保存ダイアログが表示します。

■ 画像として保存)
← → ~ ↑ 🖃 > PC	» ピクチャ »		~	5	ピクチャの検索		Q
整理 マ 新しいフォルダー						- 1	0
 OneDrive PC 30カブジェクト ダウソロード デスクトッブ ドキュスソト ビクチャ ビグオ ミュージック ローカル ディスク (C 、 	אל ער פאמ	保存済みの写真					
ファイル名(N):							
ファイルの種類(T): PNGフ PNGフ	アイル (*.png) アイル (*.png)					_	_
▲ フォルダーの非表示 PDF ファ	ップ (*.bmp) マイル (*.pdf)						

ファイルの種類

- *.png、*.bmp
- :ビットマップイメージとして保存します。
- *.pdf
- :pdf ファイルを作成します。

3.保存する場所、ファイル名を指示します。

ファイル名 例:ACAD-DENKI 使用状況

 ビクチャの検索
оуд
0

4.[保存]をクリックします。

5.ページ設定ダイアログが表示します。

用紙サイズ、向き、ページ範囲、出力詳細を設定しpdf 出力を行います。

🔜 ページ設定	Ē	_		×
用紙サイズ	A4		~	
用紙の向き ④ 縦		棤		
ぐージ範囲				
 ○	C	€ €	見在の状態	<u> </u>
0 ペー: 1,3,5-12 ページ番 カンマで[ペー:	シ指定: のように 号かべ~ 区切りで ジ数:	-ジ範囲 指定して 3	を ください。	
画像の並び				
◉ 縦横		1		
○ 横縦		•		
1枚あたりの通	國像数			
横 1	×	縦 1		
	OI	K	キャン	セル

6.ダイアログ内を設定し[OK]をクリックします。

指定した場所に pdf が作成されます。作成後、任意にファイルを開いてください。

・PDF 出力のページ設定 用紙サイズ:A3、A4、A5、B4、B5 の何れかを選択します。 用紙の向き:縦、または、横 を選択します。 ページ範囲:すべて、現在の状態、ページ指定の何れかを選択します。 Oすべて:ページ数[*]に表示されている総数をすべて出力します。 画像の並び、1 枚あたりの画像数の設定が有効になります。 の現在の状態:現在表示されているページのみを 1 枚に出力します。

〇ページ指定:出力範囲を数値で指定します。指定したページが出力されます。

画像の並び、1 枚あたりの画像数の設定が有効になります。

画像の並び:縦横または横縦の何れかを選択します。

画像の並び -		画像の並び -	
● 縦横	BiB	○ 縦横	
○ 横縦	□1/2+	◉ 横縦	

1 枚あたりの画像数:画像の並ぶ状態を数値で指定します。

画像の並びで設定した 横縦、または、縦横の順に指定画層を PDF1 ページに出力します。

画総数を超えた場合は、2ページ目以降に同じ設定で出力されます。

【出力例】

ページ範囲:すべて、画像の並び:縦横、1 枚あたりの画像数:横[3]x 縦[1]で出力した例

A->設定 - □ × 用紙サイズ A4 // 用紙の向き // ○ 縦 ◎ 横	
ページ範囲 ● すべて 〕 現在の状態 ページ指定: □ 1.85-12 のように、 ページ第号かべージ範囲を カンマで区切りで指定してください。 ページ部: □	
画像の並び	
横 1 × 縦 3 OK キャンセル	



ページ範囲:すべて、画像の並び:横縦、1 枚あたりの画像数:横[2]x 縦[2]で出力した例

ページ範囲:現在の状態、(画像の並び、1 枚あたりの画像数は無視されます)で出力した例



3-1-5.グラフの CSV 出力例 1.[ファイル]-[CSV して保存]を選択します。



2.CSV 出力(使用状況の推移)ダイアログが表示します。

保存場所、ファイル名などを指示、入力します。

3.[保存]をクリックします。

			~
← → < ↑	ٽ ~	ドキュメントの検索	م
整理 ▼ 新しいフォルダー			0
✓ □ PC ^ 名前 ^		更新日時	種類
		2024/10/31 14:57	רדר
אעאבלא 🗄 אין			
>			>
ファイル名(N): ACAD-DENKI使用状況.csv			~
ファイルの種類(T): CSVファイル (*.csv)			~

CSV をエクセルで開いた例です。

ユーザ別使用状況 CSV 出力例

	A	В	С	D	E
1	Date	acaddenki	Denied		
2	2024/11/1	5	0		
3	2024/11/2	1	0		
4	2024/11/3	0	0		
5	2024/11/4	0	0		
6	2024/11/5	5	0		
7	2024/11/6	5	0		
8	2024/11/7	5	0		
9	2024/11/8	5	0		
10	2024/11/9	2	0		
11	2024/11/10	0	0		
12	2024/11/11	5	0		
13	2024/11/12	5	0		
14	2024/11/13	5	0		
15	2024/11/14	5	0		
16	2024/11/15	5	0		
17					
<	A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	CAD-DENK	I使用状況	+	